

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

NO	分野		授業科目		履修年	単位	時間数	概要	講師 (専任教員)	実務経験
1	専 門 分 野	基礎看護学	37	概 論	1	1	30	看護学全般の概念をとらえ、看護の概念と機能を理解する。ここでは保健医療福祉の中での看護の位置づけや倫理について基本的なことを学ぶ。	畠山 克子	看護師として 病院に勤務
2			38	看 護 倫 理	2	1	15	倫理学の基本的な考えを学び、生命倫理、医療倫理、看護倫理の基礎、倫理的問題への実践的なアプローチ、事例分析など自分の問題として考えられるよう取り組む。	秋山 聡美	看護師として 病院に勤務
3			41	看 護 過 程	1	1	30	看護の目的を達成するための基礎的理論（ヘンダーソンの理論）を学び、対象を見る視点を養う。また、人に正しく状況を伝えるための表現や記載について学ぶ。ここでは事例を通して看護実践のための思考過程を学習し、具体的な援助を考える一連の過程を学ぶ。	秋山 聡美	看護師として 病院に勤務
4			42	清潔衣生活援助技術	1	1	30	看護実践活動の基本となる看護技術の概念を理解し、健康の維持・回復のために日常生活援助の清潔・衣生活を整える必要性について看護の役割を学び、生活援助技術の方法を身につける。	合佐毘 綾子	看護師として 病院に勤務
5			43	活動休息・環境・食事援助技術	1	1	30	看護実践活動の基本となる看護技術の概念を理解し、健康の維持・回復のために生活環境・療養環境・日常生活援助の食事・活動と休息を整える必要性について看護の役割を学び、生活援助技術の方法を身につける。	畠山 克子 合佐毘 綾子 白澤 季枝	看護師として 病院に勤務
6			46	診察検査援助技術Ⅰ	3	1	15	症状・生体機能管理技術の基礎を学ぶとともに医療現場にあふれている多くの医療機器を安全に使用できるよう、機器の基本的なしくみ、使用方法について学ぶ	小山田 理恵	看護師として 病院に勤務
7			48	与 薬 援 助 技 術	2	1	30	健康の回復のために必要な与薬の援助が安全・安楽・正確に実践できる知識と技術を学ぶ。ここでは、安全の確保についても学び、医療事故を起こさないための知識を身につける。	小山田 理恵 白澤 季枝	看護師として 病院に勤務
8	地域・在宅看護論	49	地域・在宅看護論Ⅰ 概 論	1	1	15	看護の対象について日々暮らしを営んでいる生活者として理解し、暮らしと健康の関係について学ぶ。人々の暮らしを多角的・学問的に理解し、そのうえで地域・在宅看護の意味、地域在宅看護が重視される社会的背景、地域在宅看護とはどんなことか、役割を理解する。	秋山 聡美	看護師として 病院に勤務	
9		50	地域・在宅看護論Ⅱ 概 論	2	1	15	地域在宅看護が提供する「暮らしを支える看護」を具体的にイメージし、暮らしにおける環境の重要性や意味、様々な地域在宅看護実践の場があること、多職種連携の必要性について理解し、看護過程の展開方法についての概要を理解する。	秋山 聡美	看護師として 病院に勤務	